

幼児教育科 主要科目（専門科目における必修科目）の特徴

科目名称	ゼミナールⅠ
授業形態	演習
年次	1回生
単位数	2単位
特徴	<p>複数担当者による必修科目であり、各教員の専門性を活かしつつ、短期大学での学修への円滑な導入を図っている。本科目は、1年次の前期から開講する科目であり、初年次教育としての役割も担っている。</p> <p>具体的には、論文・レポート作成や文献調査、事前学習の進め方等を共通的事項としながら、各ゼミナールで異なるテーマの研究やグループ学習を実施している。</p> <p>なお、本科目の特性上、少人数制での開講としている。</p>

科目名称	ゼミナールⅡ
授業形態	演習
年次	2回生
単位数	2単位
特徴	<p>各ゼミナールでは保育学・教育学分野における専門的な研究を中心として、授業を展開している。短期大学での2年間の学修の集大成といえる科目であり、履修者は個々やグループ毎のテーマによる卒業論文や卒業制作等に取り組む。</p> <p>また、ゼミナール発表会を実施しており、履修者相互で学修成果を確認する機会となっている。</p> <p>なお、本科目は、少人数制での開講としている。</p>